

職員による自己評価

A環境面  
送迎時車両に乗っている時間が長いように感じる。

B業務改善  
全職員が業務改善は特にないと感じています。

C適切な支援  
療育指導やメニュー等について研修を増やしてほしい。

D関係機関との連携  
ケース会議を用いて相談会などを開催している。

E保護者への説明責任・信頼関係  
コロナ禍なので保護者会は開かない方がいい。

F非常時等の対応  
定期的に日杏訓練を行い、利用者と防災センターなどを訪問し非常災害発生時の対策に取り組んでいる。

保護者による評価

A環境面  
送迎時に車両に乗っている時間が長く感じる。  
送迎ミスが気になる時がある。

B児童への支援内容  
療育指導のメニューを増やしてほしい。(音楽療育など)

C関係機関との連携  
相談会を年に5回ほど開催している。

D保護者への説明責任・信頼関係  
コロナ禍なので保護者会は開かなくて大丈夫です。

E非常対応  
避難訓練を実施した記憶がないのでわかりません。

事業所内での分析

【共通点】

保護者会等はコロナ禍中はやらないでほしい。  
送迎のミス、長いことなどが気になっている。

【相違点】

避難訓練を実施しているが保護者に周知がなされていない。

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

色々な療育を入れており、今年度はプログラミングでとてもいい療育がなされていた。学習療育に関しても、検定という目標を見つつ、行うことが出来ていた。SSTに関してはコグトレを用いて認知作業トレーニングをしっかりと行うことが出来ている。

### 事業所の改善点

送迎がしっかり確認されていない時があり、学校や保護者、生徒に迷惑をかけている時があるのではないか。  
避難訓練の実施曜日を多数に増やしていき、児童や保護者が周知できるようにする。

### 事業所の改善への取り組み

送迎表の確認を送迎チームにてしっかりと確認し、送迎のミスをなくすようにします。  
学習面のサポートでは学習意欲をつけ、進学等の目標を達成できるように努めていきます。  
療育メニューを増やし、充実に努めます。  
指導員研修を増やし、一人一人がよりよい指導が出来るように努めていきます。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

反省点等が多数見つかりました。指導員の訓練等を行っていきたいと思っています。  
又人員配置に関しても引き続きしっかりと行わさせていただきたいです。